

広島県保険医協会第43回定期総会
記念講演会【市民公開】

水は誰のものか？

世界と日本の水道民営化とグローバル経済

6月9日 曜日
15:00 ~ 17:00

リーガロイヤルホテル広島
3F宮島

あなたにとって、
「水」ってなんですか？

2018年に水道事業を「民営化」しやすくする改正水道法が成立したことを、あなたは知っていましたか？
なぜ今、水道事業を民営化するのか、水道事業を民営化することで何が変わるのか。ヨーロッパなどでは、民間企業が担ってきた水道サービスを公営に戻す「水道の再公営化」が広がってきていると言います。
生きていくために欠かせない「水」なのだから、知らないままにせず、一緒に聴いて、考えましょう。



講師

NPO法人アジア太平洋資料センター
(PARC)
共同代表

うちだ しょうこ
内田 聖子 氏

参加費無料 全席自由（指定なし）

どなたでもご参加いただけます。
できるだけ事前にお申込みください。

広島県保険医協会定期総会記念講演【市民公開】 水は誰のものか？世界と日本の水道民営化とグローバル経済

うちだ しょうこ
講師 **内田 聖子 氏**

NPO法人アジア太平洋資料センター（PARC）共同代表

new

海外ドキュメンタリー
『最後の一滴まで—ヨーロッパの経かれた水戦争』



水道民営化が推進される日本、しかしパリやベルリン等の大都市では2000年以降に水道の再公営化が進んできました。自治体の公共サービスの管理権限は矢われ、財務や技術面での情報開示もなされなかったこと、また水道料金が値上がりしたことが理由です。「民営化すればすべてうまくいく」という論議は果たして正しいのでしょうか？ギリシャで制作された作品は、水道民営化へと進む日本の私たちに大きな示唆を与えてくれます。

DVD/本編59分
本体価格：3,000円＋税（図書館価格：本体10,000円＋税）

種子（たね）—みんなのもの？それとも企業の所有物？



種子が狙われている——。ラテンアメリカを駆け巡った遺伝子「モンサント法薬」をめぐる攻防を中心に、種子から私たちの食と社会のあり方を考える海外ドキュメンタリー映画。多国籍企業による種子支配の実態と、種子を守る人々の運動を伝えます。

DVD/本編41分（字幕・収録） 総時長30分
本体3,000円＋税（図書館価格：本体15,000円＋税）



2019年6月9日(日)
15:00 ~ 17:00
リーガロイヤルホテル広島
3F 宮島

- ◆参加費無料
- ◆会場準備の都合上、できるだけ事前に参加人数をお知らせください。

主催：広島県保険医協会

広島市南区金屋町 2-15-4F
FAX082-262-5427 TEL082-262-5424

定期総会記念講演（市民公開）
6月9日(日) 15:00 ~ 17:00
リーガロイヤルホテル広島 3F 宮島
講師 内田聖子氏

参加人数
〔 〕 名

ご氏名

連絡先
